

令和元年第2回 区づくり推進横浜市議員会議

日 時 令和元年6月3日（月）午前11時から

場 所 磯子区役所4階研究室

次 第

1 座長あいさつ 市議員 太田 正孝

2 議 題

令和元年度磯子区個性ある区づくり推進費の執行計画等について

目 次

参考 区づくり推進横浜市議員会議運営要領

議題 令和元年度磯子区個性ある区づくり推進費の執行計画等について

令和元年度 自主企画事業等一覧 1

磯子区に係る予算のすがた(令和元年度一般会計予算) 21

区づくり推進横浜市議員会議運営要領

制 定 平成 6年 5月25日
最近改正 平成25年 8月 9日

1 目 的

本市における個性ある区づくり推進費等について協議するため、各区に区づくり推進横浜市議員会議（以下「会議」という。）を置く。

2 招 集

会議は、市会議長が招集する。

3 構 成

会議は、当該区選出の市議員をもって構成し、互選による座長を置く。

4 協議事項

個性ある区づくり推進費に関して協議する。また、区の主要事業（区内において局が行う事業及び区配事業を含む）に関して必要に応じ協議する。

5 説明員

区長及び区局関係職員とする。

6 開催内容及び開催時期

開催内容及び開催時期は、次のとおりとする。

- (1) 個性ある区づくり推進費の翌年度予算案に関して、予算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (2) 個性ある区づくり推進費の当該年度執行計画等に関して、6月頃開催する。
- (3) 個性ある区づくり推進費の前年度実績と当該年度の執行状況及び翌年度予算編成の考え方に関して、決算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (4) 局が行う事業及び区配事業を含む区の主要事業に関しては、上記開催時に必要に応じて適宜協議する。

7 事務等

- (1) 会議の事務は区長が行い、会議の概要を記載した議事録を作成する。
- (2) 議事録は、会議の日時、場所、出席者、議題及び発言の要旨を記載する。
- (3) 座長は、議事録を議長に提出する。提出された議事録は、議長において、これを公開する。

附 則

この要領は、平成16年12月10日より施行する。

附 則

この要領は、平成25年 8月 9日より施行する。

令和元年度 自主企画事業等一覧

【新規】：新規事業、【重点】：重点事業】

I 魅力にあふれた住み続けたいまち

【15事業 47,484千円】

地域の皆さまや様々な団体が連携して課題解決に取り組む地域活動について支援を拡充します。また、自然環境を次世代に継承し持続可能な社会を目指す環境への取組や、文化やスポーツによる区民相互の交流機会の創出に取り組むとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック等の契機をとらえて、国際交流を促進します。さらに、地元磯子の新たな魅力を発掘・発信し、魅力的で、住み続けたいと思える磯子区の実現を目指します。

事業名 [予算額：千円]	事業内容
<p>1 商店街にぎわいづくり事業</p> <p>[4,190]</p> <p><地域振興課></p>	<p>磯子区商店街連合会と連携し、磯子区の商店街の魅力を発信することにより、商店街を含めた地域コミュニティの活性化を図ります。</p> <p>(1) 商店街朝市《年8回 2回実施済》</p> <p>ア 区役所屋外駐車場 《5/25・9・11・1・3月》</p> <p>イ 日清オイリオグループ（株）横浜磯子事業場 (ア) 春祭り会場《4/20・4/21 実施済》 (イ) 夏祭り会場《7月》</p> <p>ウ シーサイドライン車両基地《4/13 実施済》</p> <p>(2) 商店街魅力発信イベントの実施 新規《8月》 磯子区商店街連合会と連携し、商店街の店舗を巡ることで商店街の魅力を知っていただくイベントを実施</p> <p>(3) 商店街マップの配布《通年》 転入者やイベント来場者等に商店街マップの配布を行い、年間を通じて商店街の情報及び魅力を発信</p>
<p>2 区の魅力創出・発信事業 新規 重点</p> <p>[1,958]</p> <p><区政推進課></p>	<p>磯子の魅力を創出し、区内外へ発信することで、区民の磯子区への愛着を醸成し回遊性を高めるとともに、区外からの誘客を促します。</p> <p>(1) 「磯子の逸品」の募集・認定 新規 現在指定されている「磯子の逸品」に加え、地域に根付き、愛されている商品を新たに募集・選考し、「磯子の逸品」に認定</p>

	<p>ア 候補の募集・認定《6～9月》</p> <p>イ リーフレットの作成《3月》</p> <p>(2) 企業等連携推進事業 新規 親子対象の企業見学バスツアーの実施《全2回》</p> <p>(3) 堀割川の魅力づくり活動支援 地域団体によるイベント・広報活動等の支援《通年》</p>
<p>3 環境にやさしいまち・いそご推進事業</p> <p>重点</p> <p>[4, 145]</p> <p><区政推進課></p>	<p>都市の“緑花”や温室効果ガスの排出抑制等の環境行動を促進するため、節電・省エネなど、様々な普及・啓発活動を推進します。</p> <p>(1) いそごECOアクション事業</p> <p>ア 環境イベント</p> <p>(ア) いそご打ち水応援プロジェクト《7～8月》</p> <p>(イ) いそごこどもエコフェスタ《12/7》</p> <p>イ 区内保育・教育機関へのグリーンカーテンの育成支援《5月実施済》</p> <p>(2) 磯子のまち花いっぱい事業（ガーデンネックレス横浜2019 関連事業） 新規</p> <p>ア 花の種配布事業（5～3月） 区民向けに花の種の配布</p> <p>イ 花と緑の維持管理</p> <p>(ア) 杉田臨海緑地の植栽（トピアリー）の剪定《2月》</p> <p>(イ) 区役所前の花時計の植替え《全6回》</p> <p>(ウ) 駅前の花苗の植替え《全9回》</p>

温暖化対策プラス事業【温暖化対策統括本部から区配 8,300千円】

- (1) ミスト設置事業 **新規**【2,300千円】
- ア 多くの区民が来庁する磯子区総合庁舎正面玄関付近にミスト装置を設置《7～9月》
- イ 温暖化対策の啓発イベントの実施《8月》
- (2) 磯子区役所の照明LED化事業 **新規**【6,000千円】《5月実施済》

<p>4 さわやかで美しいまち・いそご推進事業</p> <p>[2, 353]</p> <p><地域振興課></p>	<p>環境行動を促進するため、「ヨコハマ3R夢プラン」に基づく3R（リデュース・リユース・リサイクル）について、様々な普及・啓発活動を推進します。また、区内美化推進重点地区等での清掃及びポイ捨て防止啓発を行い、清潔できれいな街づくりを推進します。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢アップ推進事業</p> <p>ボランティア団体や事業者、資源循環局磯子事務所と連携し様々な機会や手法により啓発活動を実施</p> <p>ア イベント等の機会を活用した啓発活動 《全45回 6回（延べ1,707人）実施済》</p> <p>イ 環境教室《全14回》 保育園・幼稚園、小学校等での啓発活動</p> <p>ウ 乳幼児健診等での子育て世代向け啓発 《全70回 11回（延べ276人）実施済》</p> <p>エ 施設見学会《7/31》</p> <p>オ リサイクル工作教室《8/1》</p> <p>(2) 駅周辺清掃事業《通年》</p> <p>磯子駅周辺において、交通事業者や周辺事業者の協力による清掃活動の実施</p>
<p>5 磯子駅周辺まちづくり検討事業 新規</p> <p>[3, 000]</p> <p><区政推進課></p>	<p>29年度には磯子駅周辺の歩行者・自動車の交通量調査と課題整理を行い、30年度は課題を踏まえた将来の磯子駅前広場のレイアウト検討を行いました。今年度は、駅前広場を含めた駅周辺の魅力あるまちづくりを実現させるために、駅周辺、商業ビル等を含めたまちづくりの手法について研究、検討します。</p> <p>(1) 磯子駅周辺の現況整理《6～7月》</p> <p>(2) JR・商業ビル関係者等にヒアリング《7～11月》</p> <p>(3) まちづくりの課題整理《7～11月》</p> <p>(4) まちづくり手法案検討《12月～》</p>

<p>6 磯子まつり事業</p> <p>[4, 300]</p> <p><地域振興課></p>	<p>区民・区内活動団体、区内企業等で構成する委員会が主体となって区民まつりを開催します。区民の皆様の磯子区への愛着と一体感を醸成していきます。</p> <p>「第43回磯子まつり」の開催《9/29》</p> <p>【参考】30年度「第42回磯子まつり」の開催実績 オープニングセレモニー、パレード、産業道路ダンスステージは、荒天のため公会堂に場所を変更して実施。屋外での出店は時間を短縮し実施</p>
<p>7 地域文化活性化事業</p> <p>[2, 638]</p> <p><地域振興課></p>	<p>地域で文化活動をしている団体への支援として、発表の場、鑑賞の場の提供や、いそご芸術文化祭への助成を行います。また、文化にあふれたまちを目指し、音楽祭や青少年を対象としたダンスイベントを実施します。</p> <p>(1) いそご芸術文化祭への助成《18団体》 (2) 第7回磯子音楽祭《12月》 (3) 第8回ISOGOダンスまつり《3月》 (4) 区民ホールギャラリー《通年 全44団体》 (5) 読書活動推進イベント《10月》</p>
<p>8 区民スポーツ振興事業</p> <p>[1, 300]</p> <p><地域振興課></p>	<p>スポーツを通じた区民の健康づくりを促進するため、磯子区体育協会加盟団体等が開催する区民スポーツ大会や教室を支援します。</p> <p>また、東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、区内の機運醸成を図ります。</p> <p>(1) 各種団体が開催する区民スポーツ大会や教室の支援 《少年野球・綱引・剣道大会等 20事業程度》 (2) 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成事業として、オリンピック・パラリンピック競技を体験できるイベントの実施 新規《9月》</p>

<p>9 健民祭応援事業</p> <p>[2, 700]</p> <p><地域振興課></p>	<p>地域の様々な団体が連携して実施する「健民祭」を支援し、地域の連携力を強化します《9地区》。</p> <p>【参考】30年度の開催実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/7（日）：滝頭、岡村、磯子、汐見台、屏風ヶ浦、杉田、洋光台 ・10/14（日）：根岸、上笹下 ・10/20（土）：洋光台地区音楽のつどい ・11/10（土）・11/11（日）：岡村地区文化祭 <p>※ 洋光台と岡村地区は、運動会と文化祭の2行事を健民祭と位置付け実施</p>
<p>10 国際交流推進事業</p> <p>[1, 206]</p> <p><地域振興課></p>	<p>外国人にとっても住みやすい環境づくりを目指し、相談業務や通訳・翻訳業務を通して外国人の生活をサポートするとともに、日本語ボランティアによる学びの場を支援します。</p> <p>(1) 国際交流コーナー事業</p> <p>ア 生活相談 月～金曜日 午前9時30分から午後1時00分まで 【参考】30年度：週3日（月・水・金）</p> <p>イ 通訳・翻訳の依頼に応じて、事前に登録しているボランティアを派遣《随時》</p> <p>ウ 各国料理教室、外国人による日本語スピーチ会等の交流イベント《随時》</p> <p>(2) 日本語教室支援事業《全4回 1～3月》 日本語ボランティアフォローアップ講座を実施</p> <p>(3) 国際交流推進イベント《8月》 第7回アフリカ開発会議（8/28～8/30）の開催に向けて、アフリカ文化等を体験できるイベントを実施</p>
<p>11 自治会町内会振興事業</p> <p>[4, 305]</p> <p><地域振興課></p>	<p>自治会町内会の活動支援や負担軽減等、地域の振興に寄与する取組を進めます。また、自治会町内会長等に感謝の意を表すとともに、行政と地域との信頼関係を深めます。</p> <p>(1) 自治会町内会支援事業</p> <p>ア 加入申込書・活動案内冊子の配布《随時》</p> <p>イ 新設のマンション等へ自治会町内会の紹介動画等を活用した設立の支援</p> <p>ウ 会計講習会 《全3回》</p> <p>エ 広報講習会 《全3回》</p> <p>オ 区連会資料の配送委託《随時》</p> <p>(2) 自治会町内会長感謝会《3月》</p>

	(3) 自治会町内会役員等表彰《6～7月》 (4) 掲示板設置等補助事業《5～10月》
12「区民のちから」発揮・活用事業 [1, 219] <地域振興課>	地域の課題を「区民のちから」で解決していくために、いそご区民活動支援センターを中心に、地域活動の担い手を育成するとともに、講座の実施や情報紙・ホームページを活用した情報提供により、活動グループ・団体を支援します。 (1) 活動参加促進事業 ア 担い手育成講座・入門編《1コース5回 10～12月》 イ ボランティア応援隊事業 (2) 運営支援事業 ア 担い手育成講座・スキルアップ編《全2回 7・1月》 イ 交流会《全2回 10・2月》 ウ いそご地域活動フォーラム《6月》 エ スペース・機材の提供 オ 情報提供 (ア) 情報紙「いそつな」の発行《毎月1,000部程度発行》 (イ) 活動に関する情報の収集・相談窓口での提供

元気な地域づくり推進事業【市民局から区配 3,232千円】

身近な地域における活動を積極的に支援するとともに、自治会町内会をはじめとする様々な団体が連携して、課題解決に取り組む地域を広げていくため、「人材づくり」や「組織づくり」など地域の取組を支援します。

(1) いそご地域づくり塾

先進的な事例の現地見学やワークショップでの学び合いを通して、次代の地域活動を担う区民と区職員、区社協職員などが「協働による地域づくり」を学び、地域の課題解決や魅力づくりを進める力を養うことを目的とした「いそご地域づくり塾」を実施します。《実施時期：9～12月、実施回数：6回、参加者：20人》

(2) 地域運営補助金

自治会町内会を含む複数の団体が連携した多世代交流や青少年育成などの取組を支援します。《通年》

(3) コスモスミーティング

地域課題解決のための意見交換の場として、各地区連合町内会で実施します。
《実施時期：6～7月、9地区》

<p>13 広報・案内事業</p> <p>[6, 044]</p> <p><総務課></p> <p><区政推進課></p>	<p>区民生活マップの配布及び統計白書の作成や、総合窓口での来庁者案内を行います。</p> <p>(1) 区民生活マップを含む各種ご案内を転入者等へ配布 《通年》</p> <p>(2) 区民生活に関わりの深い各種統計情報を掲載した「磯子区統計白書」の発行《12月 1,500部》</p> <p>(3) 来庁者への親切丁寧な総合窓口案内《通年》</p> <p>(4) 「よくある問い合わせ先一覧」のチラシ配布^{新規} 《12月》</p>
<p>14 区づくり経営事業</p> <p>[3, 710]</p> <p><区政推進課></p>	<p>区民ニーズを踏まえ、区の行政運営を効果的・効率的に推進するため、主要事業の企画・進行管理、区内事業の総合調整及び各種事業の評価・検証、区民ニーズの調査等を実施します。</p> <p>(1) 運営方針の策定《5月実施済》、周知</p> <p>(2) 事業評価委員会《全3回》</p> <p>(3) 区民意識調査《調査実施6月、報告書公表12月》</p>
<p>15 区民満足度向上事業</p> <p>[4, 416]</p> <p><総務課></p>	<p>区民満足度の向上を図るため、区役所職員の窓口対応に関する取組や人権啓発に関する研修を行うとともに、来庁者にとって、より快適で利用しやすい庁舎環境の整備を行います。</p> <p>(1) 区研修事業</p> <p>ア 人権啓発研修《通年》、人権啓発講演会の開催《12月》</p> <p>イ 応対力向上研修《全3回 7～12月》</p> <p>窓口対応に役立つ知識の習得及び窓口サービス向上を目的とした研修の実施</p> <p>(2) 区庁舎の環境整備《1・2階等 3月》</p> <p>高齢者や外国人に配慮した案内表示の設置等</p>

II ともに支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち

【11事業 27,723千円】

未来を担う子どもたちを健やかに育むため、多様化する子育てニーズに対応する育児支援や、地域での子育て支援、困難を抱える親子に対する支援の充実に取り組みます。また、地域・学校等との連携による青少年の健全な育成を積極的に実施します。さらに、高齢化が進むなか、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、健康づくりの取組を充実させるとともに、人と人とのつながりを育み、互いに支えあえるまちづくりを進めます。

事業名 [予算額：千円]	事業内容
<p>16 親子の笑顔サポート 事業 重点</p> <p>[2,905]</p> <p><こども家庭支援課></p>	<p>子どもへの関わり方を悩む保護者を支えることで虐待防止につなげ、日常のなかに潜む不適切な関りを親子の笑顔に変える支援を実施します。また、虐待予防の観点から養育支援世帯を地域で支え見守るネットワーク構築を継続して行います。</p> <p>(1) ひろがれ！怒らない子育て</p> <p>ア 怒らない子育て方法実践講座 新規 《1コース4回 2会場 1会場15人 9・11月》 言葉が通じるようになった幼児がいる養育者を対象に、子どもとの上手な関わり方として怒らない子育て方法の一助となる『ボーイズタウン コモンセンスペアレンティング®』の実践講座を実施</p> <p>イ 怒らない子育て サポーター養成講座 新規 《15人 6月》 『ボーイズタウン コモンセンスペアレンティング®』初級指導者養成講座の実施</p> <p>ウ 「ほのぼの子育て」リーフレット配布・啓発事業 《3,000部 通年》</p> <p>(2) 『STOP！こども虐待』事業</p> <p>ア エリア別虐待防止連絡会《新規中学校区 各3回》 《30年度実施中学校区 各2回》 地域で生活する要保護児童や要支援児童などを支援するため、有識者を交え生活圏（中学校区）で、地域、関係機関と課題の共有や整理の実施</p>

	<p>イ「愛の鞭ゼロ作戦」リーフレット配布・啓発事業 《3,000部 通年》</p> <p>(3) 親子のための法律相談《隔月1回》 子どもと女性の生活の安全を守るために、弁護士による 専門相談を実施</p> <p>(4) 発達障害児地域支援ネットワーク（はっちネット）事業 ア 区民向け講演会《10/11》 イ 連絡会内部研修《11/21》・事例検討《全2回 9/19・ 1/23》 ウ 関係機関（教職員）向け勉強会《7/9》 エ 発達障害の理解や支援方法を掲載した冊子の配布</p>
<p>17 子育て応援事業</p> <p>[4, 702]</p> <p><こども家庭支援課></p>	<p>子どものいる家庭が健全に子育てを行えるよう、妊娠期から子育て期にわたり支援を行います。また、地域子育て支援拠点や地域の子育て支援団体・機関との連携を進め、地域で子育て支援を進めます。</p> <p>(1) 新米パパの育児教室《6/8・10/12・2/8》</p> <p>(2) 授乳相談《月1回 4～5月2回実施済、6～3月》</p> <p>(3) 赤ちゃん教室《10会場 各会場月1回(8月休会)》</p> <p>(4) 保育ボランティアの研修と活用 ア 研修会《全4回 8/2・11/6・12/6・2/7》 イ 保育ボランティアの活用《通年》</p> <p>(5) 出生を祝う事業 子どもの健やかな成長を祈念することを目的として出生の記念となるアルバムを配付</p> <p>(6) 子育て支援連絡会の協働開催《1回》 地域子育て支援拠点とともに、地域の子育てのネットワークを構築するための連絡会を開催</p> <p>(7) 子育て支援マップの配布《3,500部》</p> <p>(8) 子ども家庭支援相談リーフレット作成事業《10,000部》 「子ども家庭支援相談」周知リーフレット印刷</p> <p>(9) 外国人区民に対する子育て支援事業 新規《6月～通年》 日本語を母国語としない区民を対象に、緊急の子育て相談や家庭訪問を実施する際に、相談等に対応するためのタブレットを活用した通訳システムの導入</p>

児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局から区配 400 千円】

- (1) 児童虐待防止啓発地域連携事業《関係機関向け講演会 1 回》
- (2) 磯子区要保護児童対策地域協議会実務者会議《代表者会議 1 回》
- (3) 児童虐待防止のための区民向け啓発
パネル展示《11 月》、
新米パパの育児教室での SBS（揺さぶられ症候群）予防啓発《6、10、2 月》
- (4) 児童虐待防止草の根啓発講座（区内幼稚園向け）《6～3 月》

地域子育て支援拠点「いそピヨ」事業【こども青少年から区配 52,634 千円】

子育て支援拠点では、就学前の子どもとその保護者が遊びながら交流できるスペースを提供するとともに、子育て相談、子育て情報の提供などを行います。利用登録のうえ、無料で利用いただける施設で、地域で子育て支援に関わる方のために研修会や子どもの預かりなども実施しています。（協働協定書をもとに社会福祉法人「青い鳥」が運営）

< 「いそピヨ」の7つの機能 >

〈子育て家庭のために〉

- (1) 遊んで、交流のできる場を提供します（親子のひろば）
- (2) 子育ての不安や悩みの相談をお受けします（子育て相談）
- (3) 子育てのいろいろな情報を集め提供します（情報の収集・提供事業）

〈子育て支援者のために〉

- (4) 支援者のネットワークをつくります（ネットワーク作り）
- (5) 支援者向けの研修会などを行います（人材育成機能）

〈地域の中での子どもの預かり合いの促進〉

- (6) 横浜子育てサポートシステム事務局の運営を担います

〈地域で子育て家庭を支えるために〉

- (7) 横浜子育てパートナーが親子をサポートします

参 考

「子ども食堂」に関する支援

子ども食堂は、子どもの食を通じた居場所であり、地域と子どもがつながることで、地域が子どもの SOS に気づき、支援につながるができる場所です。

28 年度は子ども食堂の立ち上げ支援を実施しました。29・30 年度は「地域における子どもの居場所づくりサポートモデル事業」として、運営するボランティア団体等に対して、区社会福祉協議会と連携し、ネットワーク連絡会や研修会の開催などを支援しました。また、磯子事業会との包括連携協定に基づき、企業からの食材の提供やボランティア協力の支援につなげています。さらに、食品衛生に関する情報、活動場所の確保、チラシなどの周知の協力をしています。

<p>18 保育園地域子育て事業</p> <p>[1, 204]</p> <p><こども家庭支援課></p>	<p>市立保育園の保育施設を活用した子育て支援事業を実施することで、親と子のふれあいや地域とのつながりを醸成し、子育て中の家庭や妊婦とその家族を支援します。</p> <p>さらに、園児が保育園で花を栽培・展示するなど、地域の“緑花”をきっかけに、支援の輪を拓けます。今年度は引き続き、民間保育園等と協力し、活動を区内に広げていきます。</p> <p>(1) 食育推進事業 「すくすく・もぐもぐ」(給食体験と育児相談) 《全65回 6～3月》</p> <p>(2) 育児支援事業 ア 図書貸出しコーナーの設置・読み聞かせ 《図書貸出実施 年間延べ350日(3園合計) 読み聞かせ 全190回》 イ プレパパ・プレママの保育見学・体験 《月1～2回 6～3月》 ウ 地域育児支援施設等参加者への育児支援事業 《全25回 6～3月》 エ 磯子区地域子育て支援イベント 親子体操《全2回 7・1月》、 いそっこあつまれ《10月》</p> <p>(3) MY保育園事業 新規 「出生を祝う事業」で配付するアルバムに、赤ちゃんの手形・足型のプレゼント、保育園の子育て支援を養育者へ周知</p> <p>(4) 保育園花いっぱい事業 ア フラワーポットによる花の栽培と展示《通年》 イ 栽培した花の区庁舎展示と種の配布 《1階区民ホール 10月》 ウ 民間保育園や地域の高齢者等との、花の栽培を通じた交流《通年》</p>
--------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

保育資源ネットワーク事業【こども青少年局から区配 484千円】

保育の質(専門性)の向上と地域子育て支援の充実に向け、公私立の保育施設が相互に連携を図り、園児交流や公開保育、情報提供などを行います。

<p>19 区民の健康づくり応援事業 重点</p> <p>[2, 858]</p> <p><福祉保健課></p>	<p>区民が自らの健康に関心を持ち、主体的な健康づくりを身近な場所で実施できるよう、講座やイベントを開催し、健康づくりに関する知識や技術の普及・啓発を行います。また、より多くの区民への啓発を行うため、商店街等と連携した健康づくりイベントを実施します。さらに、区民が健康づくり活動を継続するため、保健活動推進員への研修等を実施し、地区活動を支援します。</p> <p>(1) 出張！健康づくり応援隊《全3回 商店街朝市5/25・杉田プララ5/26・杉田ラビスタ9月》 今年度より保健活動推進員と食生活等改善推進員が連携し実施</p> <p>(2) がん検診啓発事業《全2回》 ア パネル展・健康チェックや体験イベントを実施 イ 医師会と連携し、リーフレットやミニのぼり旗を活用して医療機関で啓発を実施</p> <p>(3) 保健活動推進員関連事業 ア 保健活動推進員研修《全3回 5/29・6/5・6/14》 イ あなたのまちで健康づくり講座《全35回 通年》 ウ ウォーキング企画支援《通年》</p> <p>(4) 出張栄養相談《全12回 4/9実施済(17人)》</p> <p>(5) おかゆ講座《全6回 隔月 4/16実施済(10人)、6/18・8月・10月・12月・2月》</p> <p>(6) おいしいお話よみきかせ《全2回 8/27・12/26》</p>
<p>20 磯子区地域福祉保健計画策定・推進事業</p> <p>[8, 158]</p> <p><福祉保健課></p>	<p>「誰もが幸せに暮らせるまち」を目指して、地域の福祉保健活動の支援や計画の普及啓発を行い、第3期磯子区地域福祉保健計画「スイッチON磯子」(計画期間：28年度～令和2年度)の推進を図ります。また、令和3年度から開始する第4期計画の策定に向けて基礎調査等を実施し、骨子を作成します。</p> <p>(1) 支援事業 ア 策定・推進検討会《全2回 8・3月》 イ スイッチON磯子補助事業 (ア) 地域支えあい事業《9地区》 (イ) 各地区別計画推進組織《9地区》 (ウ) 地区別取組事業《9地区・89事業》 ウ 区役所・区社協・地域ケアプラザ職員向け地域支援研修《全2回 6～7月》 エ 地域支えあい事業訪問員全体研修会《2月》</p>

	<p>(2) 普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア まめ通信の発行《全9回(4・8・12月除く毎月)》 イ 啓発グッズ配布による計画の普及啓発《通年》 <p>(3) 第4期計画策定事業(骨子作成) 新規</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 計画基礎調査 イ 計画策定検討部会《全3回》 ウ 各地区別推進会議開催支援《9地区 全9回》
<p>21 高齢者みんなで支えるまちづくり事業</p> <p>[1, 901]</p> <p><高齢・障害支援課></p>	<p>超高齢社会が進み、団塊の世代が後期高齢者になる 2025年に向け、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう地域包括ケアシステムの構築を目指します。そのために、高齢者自らが今後を考えるきっかけづくりや健康づくりを進めるとともに、認知症の方を地域で支え見守る体制づくりを進めます。</p> <p>(1) 認知症普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 磯子区認知症高齢者あんしんネットワーク事業 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 磯子区認知症事業連絡会《12月》 (イ) リーフレット増刷《4月実施済》 イ 区民理解の促進 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 認知症サポーター養成講座《通年》 (イ) 普及啓発物品作成・配布《12月》 ウ 介護マーク普及啓発 作成・配付《12月》 エ 磯子なつかしカルタ増刷・配付《6月》 <p>(2) エンディングノート推進事業</p> <p>映画上映会《7月》、書き方講座《通年》</p> <p>(3) 地域ケア会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 個別ケース地域ケア会議及び包括レベル地域ケア会議《通年》 イ 区レベル地域ケア会議《12月》 <p>(4) ロコモティブシンドローム(運動器の機能低下)予防 磯子区版ハマトレ(介護予防体操)DVD・ポスター増版・配布《11月》</p>

元気づくりステーション事業【健康福祉局から区配 1,100千円】

身近な場所で高齢者が主体的・継続的に介護予防に取り組むグループ活動「元気づくりステーション」の活動を促進するよう支援します。《継続24か所》

<p>22 障害者地域生活サポート事業</p> <p>[1,055]</p> <p><高齢・障害支援課></p>	<p>障害者の支援に関わる関係機関のネットワークにより、障害者の地域生活課題を抽出し、課題解決を図るとともに、支援者のスキルアップのための学習会を開催します。また、障害理解の促進に向けた区民向け普及啓発を行います。</p> <p>(1) 障害者相談支援ネットワーク事業</p> <p>ア 支援者学習会《全2回 10・2月》</p> <p>イ 障害者の災害対応力向上の支援</p> <p>(ア) 障害者関係機関による防災の意見交換《10月》</p> <p>(イ) 障害者の地域防災訓練への参加促進</p> <p>(2) 障害者週間等普及啓発</p> <p>ア 障害者施設自主製品販売（こすもすショップ）</p> <p>《全12回 4～5月2回実施済、6～3月》</p> <p>イ 自殺予防週間パネル展《9/9～9/13》</p> <p>ウ 障害者週間パネル展《12/2～12/6》</p> <p>エ 障害理解の促進に向けた普及啓発イベント《12月》</p> <p>オ 「いそごでさがそ」の改訂《11月》</p> <p>カ 磯子事業会企業での出張販売の実施《4/22 実施済》</p> <p>(3) 精神保健福祉ボランティア入門講座</p> <p>《1コース3回 10～11月》</p>
<p>23 健康わくわくみちづくり事業</p> <p>[2,100]</p> <p><土木事務所></p>	<p>高齢者をはじめ、区民の健康づくりや外出意欲向上のため、地域の要望等を踏まえ、魅力ある歩行者空間の整備を行います。今年度は、30年度より遊歩道として整備した岡村地区の水路敷地について、憩える環境空間を創出します。</p> <p>また、区民からの要望のある箇所へのおやすみベンチの設置や補修についても継続して行います。</p> <p>(1) わくわくルート整備（岡村地区）新規</p> <p>ア 整備内容の検討・決定《4～10月》</p> <p>イ 工事発注・施工《11～3月》</p> <p>(2) おやすみベンチ設置</p> <p>ア 設置・補修箇所の調査・選定《4～10月》</p> <p>イ 設置箇所の決定・施工《11～3月》</p>

<p>24 地域の居場所づくり 支援事業 新規</p> <p>[1,600]</p> <p><区政推進課></p>	<p>空き家や空き店舗、住居の空き部屋等を活用した地域交流の場や居場所づくりを進める団体に対して、施設改修や活動のための補助金を交付し支援を行います。</p> <p>【参考】 補助金の概要</p> <p>(1) 補助対象経費・補助金額</p> <p>ア 施設改修に伴う、設計・改装・修繕、 その他の工事経費《上限 150 万円》</p> <p>イ 事業活動の実施に伴う運営・活動経費《上限 50 万円》</p> <p>ウ 予備調査等の経費（簡易耐震診断）《上限 10 万円》</p> <p>(2) 補助期間</p> <p>最長 3 年間（ただし単年度審査）</p>
<p>25 青少年育成活動助成 事業</p> <p>[920]</p> <p><地域振興課></p>	<p>青少年育成を目的とした団体が行う事業に対して補助を行い、青少年育成活動を推進します。</p> <p>また、磯子区青少年育成協議会の活動として、小中学校への出前授業などを行います。</p> <p>(1) 青少年育成活動への支援《8 事業》</p> <p>(2) 磯子区子ども会連絡協議会への支援</p> <p>磯子区子ども会連絡協議会が行う活動への支援及び事業に対する補助の実施</p>
<p>26 生活困窮相談支援事 業</p> <p>[320]</p> <p><生活支援課></p>	<p>生活に不安を抱える方が自ら早期に相談に来られるように事業 P R カードを補充配布します。また、関係機関の支援者や民生委員等に対して制度理解のための実践的講習会を開催します。</p> <p>(1) 事業 P R カード配布事業</p> <p>《16,000 枚 約 200 か所 通年》</p> <p>配布先への補充等</p> <p>(2) 実践的講習会の開催《10・2 月》</p>

磯子区寄り添い型学習支援事業【健康福祉局から区配 13,637 千円】

生活困窮状態等により支援を必要とする家庭に育つ中学生を対象に、高校進学に向けた個別学習支援を行います。《区内 3 方面（「横浜市社会教育コーナー」、「洋光台地域ケアプラザ」、「新杉田交流スペース」または「新杉田地域ケアプラザ」）定員計 70 人》

また、高校中退防止に向けた学習の仕方等に関する相談支援等も行います。

《新杉田地域ケアプラザ 定員計 10 人》

Ⅲ 安全・安心で住みやすいまち

【8事業 21, 104千円】

全国各地で発生している震災・風水害の状況や磯子区の特徴を踏まえ、総合的な災害対策の強化や、地域の自助共助の取組への支援、区民への啓発を実施し、より災害に強い地域づくり、人づくりを引き続き推進します。また、地域・学校・警察等と連携して防犯や交通安全など、地域を守る取組を推進し、区民の安全・安心な暮らしの実現を目指します。

事業名 [予算額：千円]	事業内容
<p>27 地域と一緒に作る 安全安心まちづくり事業</p> <p>[6, 166]</p> <p><総務課> <福祉保健課> <生活衛生課></p>	<p>地域が主体となっていく防災訓練の支援、区民の自助・共助の意識向上や取組促進を目的とした啓発、地域防災活動の担い手となるボランティア団体の活動支援等を行います。</p> <p>(1) 地域防災訓練等支援事業</p> <p>ア 地域防災拠点の支援</p> <p>イ 地域防災拠点開設キットの作成・配備 新規 《8月、21拠点》 誰でも拠点の開設が迅速にできるよう、手順書や必要備品を格納した「地域防災拠点開設キット」を全21拠点に配備</p> <p>ロ 拠点備蓄資機材の拡充《8月、21拠点》 避難所運営において女性専用スペース等を確保するための簡易テント、防災備蓄庫内の照明を確保するためのセンサーライトを全21拠点に配備</p> <p>ハ 自治会町内会等が行う防災訓練の支援</p> <p>(2) 地域の自助・共助啓発事業</p> <p>ア 小中学生を対象とした防災学習《全10回》</p> <p>イ 子育て世代に対する自助・共助の啓発・促進</p> <p>ロ ミニ防災講座の開催《全3回》</p> <p>ハ 啓発リーフレットの配布</p> <p>ニ 家具転倒防止器具・感震ブレーカーの設置啓発 新規 《キット購入8月、啓発8～3月》 大地震発生時における家具転倒防止対策の必要性や、感震ブレーカー設置による火災発生防止対策の重要性について、防災講座開催時に啓発を実施</p>

	<p>エ トイレパック備蓄啓発 新規《8～3月》 災害時は断水や下水管損壊などにより、各家庭のトイレが使用できないことが想定されることから、事前の備えとして簡易トイレ備蓄の重要性について啓発を実施</p> <p>(3) 災害時ペット対策啓発事業 ペットの飼い主に対して災害への備え、備蓄しておく物品や準備すべき事柄等について啓発を実施</p> <p>ア 災害時ペット手帳の増刷・配布《2,000部 通年》 イ 地域防災拠点訓練等での啓発パネルの展示《通年》 ウ 地域防災拠点でのペット同行避難訓練実施支援《通年》</p> <p>エ 災害時ペット対策の講習会《9月》</p> <p>(4) 防災関連マップ配布事業《通年》 転入者等に対して磯子区防災マップ等を配布</p> <p>(5) 防災ボランティア活動支援事業 ア 防災パネル展の開催《全2回 8・1月》 イ 応急手当普及員の再講習の支援</p> <p>(6) 区災害対策本部運営強化事業 ア 区本部運営訓練《全3回 6・10・1月》 関係機関、ボランティア団体と連携した訓練を実施 イ 拠点動員者研修《全2回 8・10月》 拠点動員者のスキルアップを図る研修を実施</p> <p>(7) 災害時医療体制整備事業 ア 区医師会等関係機関と連携した訓練《全2回 11・1月》 イ 関係機関等による情報受伝達訓練《全6回 隔月 4/18実施済》</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

緊急時情報システム運用試行事業【区局連携促進事業 650千円】

自治会町内会長等に、風水害等の発災時の緊急情報をコンピューター音声で一斉に電話連絡できる「緊急時情報システム」を29年度から3年間、試行運用しています。引き続き、地域との効果的な情報受伝達体制の確立に向けて、事業効果を検証します。

磯子区総合庁舎における浸水対策の強化新規**【区局連携促進事業 8,000千円】**

※総事業費 10,000千円

「慶長型地震」による津波が発生した際、浸水域となる図書館前ドライエリアや正面入口に、新たに防潮設備を設置するため事前調査・設計を行います。

<p>28 「女性の視点」をいかした地域防災拠点運営支援事業 新規 重点</p> <p>[4,022]</p> <p><総務課></p>	<p>「男女のニーズの違い」に配慮した避難所運営の実現のため、区内 21 か所の地域防災拠点において、女性が必要とするスペースや生活用品を確保するとともに、特に、妊産婦や乳幼児が衛生的で安心して避難生活を送れるよう、必要な物資を配備します。</p> <p>(1) 女性のニーズに配慮した地域防災拠点運営支援《8月》 女性が必要とする生理用品などの衛生用品等を各地域防災拠点に新たに配備</p> <p>(2) 妊産婦・乳児のための寝具・食料備蓄《8月》 携帯用ベビーベッドや妊産婦用マットなどの寝具、離乳食セットやアレルギー対応粉ミルクなどの食料を新たに区災害対策本部に備蓄</p>
<p>29 災害時要援護者支援事業</p> <p>[5,000]</p> <p><総務課></p> <p><福祉保健課></p> <p><高齢・障害支援課></p>	<p>災害時に自力での避難等が困難な災害時要援護者の支援を目的として、自治会町内会等の取組支援や福祉避難所の運営支援を行います。また、災害時を含めた緊急時に備えて、救急医療情報キットを配布します。</p> <p>(1) 災害時要援護者支援事業</p> <p>ア 災害時に安否確認を円滑に行うための安否確認用バ ンダナを作成し、希望する自治会町内会等に配付 新規 《通年》</p> <p>イ 自治会町内会等の取組支援（名簿の作成等）《通年》</p> <p>(2) 福祉避難所支援事業 新規《10月》 災害時に福祉避難所が円滑に運営できるよう、要援護者の移送手段として活用する備品を配備</p> <p>(3) 救急医療情報キット配布事業《通年》 希望する区民に対し、救急医療情報キットを配布</p>
<p>30 防災土のう講座事業 新規</p> <p>[320]</p> <p><土木事務所></p>	<p>近年多発している災害への備えとして、地域に出向き、地域と協働で土のう作りを実践し、防災意識の向上とともに、町内会館、防災倉庫等に備蓄を行い、発災時への活用に役立 てます。</p> <p>(1) 土のう作製講座</p> <p>ア 職員が地域に出向き土のう作りを実践《通年》</p> <p>イ 地域への備蓄《20町内会 600袋》</p>

<p>31 交通安全啓発事業</p> <p>重点</p> <p>[3, 1 1 5]</p> <p><地域振興課></p>	<p>交通事故防止と安全意識の高揚を図るために交通安全指導と啓発活動を警察、交通安全協会等の団体と連携して進めます。</p> <p>(1) 交通安全指導 交通安全教室や研修会を警察署、交通安全協会、ボランティア団体等と連携して実施 ア 幼児交通安全教室《33園程度（通年）8園実施済》 イ 児童交通安全教室・はまっ子交通安全教室《全16校 7～12月》 ウ 高齢者を対象とした交通安全指導 (ア) 研修会《7月》 (イ) 参加体験型交通安全教室《10月》</p> <p>(2) 交通安全キャンペーン ア 各季キャンペーン《全4回 5/14雨天中止、7・9・12月》 イ 強化月間キャンペーン《全4回 5・6・10・12月》</p> <p>(3) スクールゾーン対策事業</p>
------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

駅周辺安全確保事業【道路局から区配 4,930千円】

区内5駅周辺における自転車等の放置を防止し、きれいで安全なまちづくりを目指すため、啓発誘導員を配置し、自転車駐車場への誘導と放置防止を呼びかけます。

【各駅における啓発委託業務日数】

- ・京急杉田駅《150日》
- ・新杉田駅《125日》
- ・洋光台駅《107日》
- ・根岸駅、磯子駅《各51日》

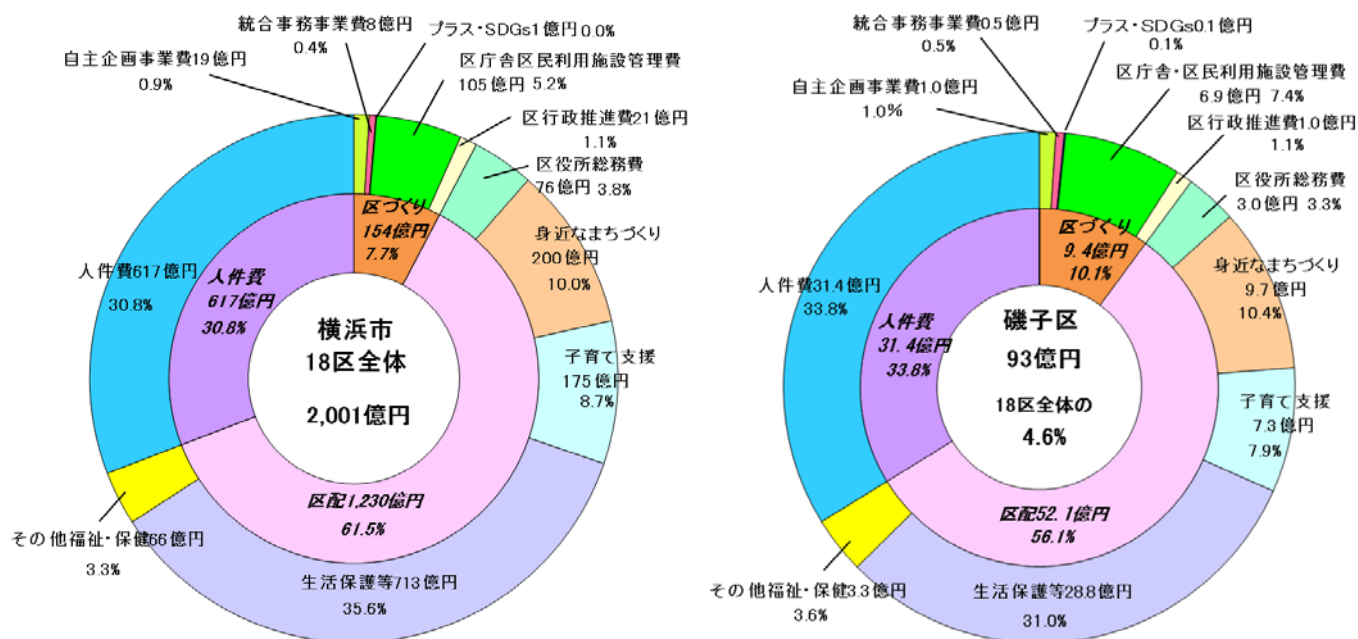
<p>32 地域・学校防犯力強化事業</p> <p>[1, 3 1 8]</p> <p><地域振興課></p>	<p>犯罪のない安全で安心なまちを実現するため、地域・学校・警察等と協力・連携し、防犯対策を進めます。</p> <p>(1) 防犯活動支援事業 ア 区民による主体的な防犯活動や取組に対する支援《通年》 イ 地域防犯活動と学校防犯活動の連携強化《随時》 ウ 安全安心メールの配信《随時》 エ 防犯啓発キャンペーン《区内主要駅前等 月1回》 オ 特殊詐欺増加による新たな啓発物品の作成《通年》</p>
-----------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>(2) 安全・安心まちづくり推進協議会運営 ア 安全・安心まちづくり推進協議会《6/6》 イ 安全・安心まちづくり功労者表彰《6/6》</p> <p>(3) 中学生ポスターコンクールの実施及び表彰《7～10月》</p> <p>(4) 青色防犯パトロール《通年》</p>
<p>33 食と暮らしの安全確保・啓発事業</p> <p>[663]</p> <p><生活衛生課></p>	<p>区民の安全で安心な生活を実現するため、健康危機管理の強化に対する支援や生活衛生及び動物の愛護に関する正しい情報を発信します。</p> <p>(1) 食品取扱施設の衛生確保 ア 保育園等の簡易拭き取り検査《全100施設 6～2月》 イ 弁当製造施設の簡易拭き取り検査 《全3施設 5～2月》</p> <p>(2) 食中毒、感染症予防対策 ア 食中毒予防キャンペーン 《9/29（磯子区民まつり内で実施予定）》 イ 感染症対策指導者養成研修会《全4回 9月》</p> <p>(3) 食と暮らしの衛生に関する情報発信 ア 衛生講習会（区民、施設従事者対象の出前講座） 《全65回（通年） 4回実施済》 イ イベントにおける食中毒予防講習会 《全4回 5/30・6/7・8月（2回）》 ウ 配食サービス、こども食堂等における食中毒予防講習会《全2回 11/7・11/8》 エ 食中毒・衛生害虫・災害時ペット対策・薬物乱用のパネル展《全3回 5/17～5/24 実施済、9・12月》 オ ハチ・蚊・食中毒予防啓発イベントの開催《8月》</p> <p>(4) 衛生害虫等対策 ア 広報よこはまでのハチ・蚊等に関する啓発《6月》 イ ハチの巣駆除機器の貸出し《通年》</p> <p>(5) 動物適正飼育に関する啓発 ア 犬や猫の適正飼育啓発資料の配布 《通年 2,000部配布》 イ 適正・終生飼育講演会《12月》、長寿犬表彰《12月》 ウ 猫の適正飼育支援（猫侵入防止機器の貸出し）《通年》</p>
<p>34 区総合調整費</p> <p>[500]</p> <p><総務課></p>	<p>区役所業務にかかる緊急な課題に迅速かつ柔軟に対応するための経費です。</p>

磯子区に係る予算のすがた（令和元年度一般会計予算）

令和元年度に磯子区が執行する予算の規模（区の人件費を含む）は、右下の円グラフのとおり、約93億円で、18区の予算全体の4.6%を占めています。

これは、磯子区民16万6,524人（平成31年4月1日時点）の一人当たりに換算すると、約5万5,848円を支出することになります。



【予算の分類】

区の予算は次のとおり大きく3つに分けることができます。

- 地域の課題やニーズに迅速かつきめ細やかに対応するための自主企画事業をはじめとした「個性ある区づくり推進費」
- 区民生活に密着した福祉や保健、子育て、身近なまちづくりなど、区民生活を支える重要な事務事業を担うために各局から配付を受ける「区配付予算」
- 各種事務事業を執行していくための「人件費」

【予算の内訳】

- 「個性ある区づくり推進費」・・・約9.4億円

磯子区の予算の10.1%となっています。この中には、「自主企画事業費」「統合事務事業費」「温暖化プラス事業・区SDGs未来都市推進事業」「区庁舎・区民利用施設管理費」「区行政推進費」があり、区が自主的に編成しているものです。

- 「区配付予算」・・・約52.1億円

磯子区に係る予算全体の中で一番大きな部分を占め、全体の56.1%におよびます。主なものは次のとおりです。

・「身近なまちづくり」・・・約 9.7 億円

身近な道路・公園等の管理運営経費で、土木事務所が執行します。磯子区予算全体のうち 10.4%を占めています。

・「子育て支援」・・・約 7.3 億円

保育所の運営費や放課後児童健全育成などの経費で、磯子区予算全体のうち 7.9%を占めています。

・「生活保護等」・・・約 28.8 億円

生活困窮者に扶助費を支給する経費などで、磯子区予算全体のうち 31.0%を占めています。

○ 「人件費」・・・約 31.4 億円

磯子区予算のうち 33.8%を占めています。磯子区の職員及び臨時的任用職員の人件費で、退職手当等は除いた試算額です。

主 な 事 業 内 容				(単位:百万円)
分類	予算	説明		
個性ある区づくり推進費	939	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算		
自主企画事業費	96	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。		
統合事務事業費	48	広報よこはま各区分の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。		
温暖化プラス事業 区SDGs未来都市推進事業	8	区役所や地域における温暖化対策の取組や、区役所が地域特性を生かした事業を提案し、SDGs未来都市を推進するための事業費です。		
区庁舎・区民利用施設管理費	688	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。		
区行政推進費	99	嘱託員やアルバイトに係る経費です。		
区配付予算	5,205	局からの予算配付を受け、区が執行している予算		
区役所総務費	302	(総務部が執行する予算です。)		
賦課徴収費	70	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。		
広報費	14	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。		
統計調査費	4	各種統計調査を行うための経費です。		
その他	215	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。		
身近なまちづくり	965	(土木事務所が執行する予算です。)		*下水道事業を含む 1,102 百万円
道路修繕費等	630	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。		
河川維持管理費等	65	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。		
下水道事業(※参考)	(138)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。		
公園管理費等	270	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。		
子育て支援	731	(福祉保健センター等が執行する予算です。)		
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費です。		
市立保育所運営	209	保育に欠ける乳児、幼児を保育する保育所の運営費などです。		
放課後児童健全育成	343	地域の理解と協力のもと、保護者の就労等の事情により、留守家庭となる児童の保護及び遊びを通じた健全な育成を行う放課後児童クラブ運営委員会への補助金などです。		
その他	179	小児医療費助成、児童手当・児童扶養手当の支給などを行います。		
生活保護等	2,875	(福祉保健センターが執行する予算です。)		
生活保護	2,851	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。		
生活困窮者自立支援	23	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。		
福祉・保健	333	(福祉保健センターが執行する予算です。)		
障害者福祉	119	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。		
高齢者福祉	29	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。		
その他	185	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。		
人件費	3,136			
職員人件費	3,136	総務局人事部労務課公表「平成31年度職員人件費予算の目安」より		
合 計	9,280	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む		9,418 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)